

[ 2012年ヘモグロビン・エー・ワン・シー (HbA1c) 認知向上運動 ]



# 測ることからはじめる、 糖尿病の予防と治療

HbA1cを測って、糖尿病・合併症を  
しっかり予防しよう!

あなたの  
HbA1cを  
無料で  
チェック!

2012.7.8(日) 11:00~17:00  
フジグラン北島 1F イベントスペース

あなたの疑問もこれでスッキリ!  
「専門医が語る 糖尿病ミニ講演会」

各部  
先着44名様

第1部 11:30~12:30 (予定) 第2部 13:30~14:30 (予定)

スピーカー



なんじょう てるお  
南條 輝志男 先生



まつひさ むねひで  
松久 宗英 先生

ゲストナビゲーター  
四国放送アナウンサー  
島川 未有さん



あなたのHbA1cがその場で分かる!  
「糖尿病 測定&体験ゾーン」

① HbA1cの無料測定 先着150名様

③ 栄養相談コーナー

② 糖尿病のパネル展示

④ 血圧/体脂肪“無料”測定コーナー

入場無料  
申込不要

イベントの内容は、諸事情により変更の可能性がございます。予めご了承ください。

| 共 催 | 社団法人日本糖尿病協会 社団法人日本糖尿病協会 徳島県支部  
徳島県医師会生活習慣病予防対策委員会糖尿病対策班  
サノフィ・アベンティス株式会社 四国放送

| 後 援 | 一般社団法人日本糖尿病学会 | 協 力 | 株式会社サカエ



## 2012年 ヘモグロビン・エー・ワン・シー (HbA1c) 認知向上運動 測ることからはじめる、糖尿病の予防と治療

### 「専門医が語る 糖尿病ミニ講演会」

糖尿病の予防と治療においてヘモグロビン・エー・ワン・シー (HbA1c) を測ることの重要性や、その正しい知識などを2名の専門医によるミニ講演会で、分かりやすく解説!

#### スピーカー

南條 輝志男 先生 (社団法人日本糖尿病協会 理事 / 和歌山ろうさい病院 病院長)

松久 宗英 先生 (徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター 診療分野長 特任教授)

#### ゲストナビゲーター

島川 未有 さん (四国放送 アナウンサー)

### Access Map

#### フジグラン北島 1F イベントスペース

〒771-0204  
板野郡北島町鯛浜字西ノ須174



### HbA1cについて

血糖検査では、検査時点の血糖値しかわかりません。検査前の数日間、糖分の少ない食事をしていれば、普段は高い血糖値であってもそのときは下がってしまいます。

糖尿病の治療で大切なことは、日々の血糖を上手にコントロールすることであり、その指標として重要なのが「HbA1c」です。血液中のHbA1cという物質の量を調べると、過去の1~2ヶ月間の血糖値の平均を知ることができます。

HbA1cが6.9%を超えると合併症になる危険性がより高まることがわかっています。したがって、HbA1cを6.9%未満に保つことが血糖コントロールの指標となります。

※文中のHbA1c値は、全て現在使用しているNGSP値で表記しています。

HbA1cは、2012年4月から、国際標準化に伴い新しいHbA1c (NGSP) に変わりました。

これまでのJDS値に比べ、およそ0.4%高くなります。